

安全・安心で豊かな学校生活

令和4年4月
開進第二中学校

生徒全員が、安心して充実した学校生活を送るために、以下のことに気を付けてください。
一人一人が自覚と責任をもって行動し、開進第二中をより素晴らしい学校にしていきたいと思います。

【生活目標】

『すべての生徒が安心して登校し、

互いを認め合いながらより良い人間関係を築ける学校』

(1) 生活の五つの柱

- ① 挨拶・返事をしよう。
 - ・ 本校の伝統である気持ちのよい「あいさつ」を自分たちで引き継いでいこう。
 - ・ 『いつでも、どこでも、誰にでも』相手を選ばずに、笑顔であいさつをしよう。
- ② 時間を守ろう。
 - ・ 時間を守ることは、人として信頼されるための第一歩だと考えて生活しよう。
 - ・ 登校（8：20着席、朝読書開始）、最終下校（18：30）時刻を守ろう。
 - ・ 休み時間は次の授業の準備時間として、始業チャイム前に着席しよう。
- ③ 礼儀やマナーを身に付けよう。
 - ・ TPO（時・場所・状況）に応じた言葉遣いを身に付けよう。
 - ・ 職員室への入退出時の礼儀や相手に応じた言葉遣いを身に付けよう。
 - ・ 印刷室から校長室前は来客などが多い「フォーマルゾーン」です。言葉遣いや身だしなみなどに気を付けよう。
- ④ 環境整備に努めよう。
 - ・ 教室や廊下をはじめ、自分たちが生活している場所の環境を整えよう。
 - ・ 公共物を大切に扱い、自分が利用していない物でも公共心をもって整えよう。
- ⑤ ルールやマナーを大切にしよう。
 - ・ ルールやマナーの意義を理解し、安全・安心で豊かな学校生活を送ろう。
 - ・ 学校生活を安全・安心で豊かに送るために、時間、身だしなみ、持ち物に気を配ろう。
 - ・ 1時間の授業を大切に、仲間と協働して主体的に学習に取り組もう。

(2) 何事にも自ら進んで取り組む姿勢をもとう。

学習・学校行事・当番活動・係活動をはじめ、自ら取り組むことが生徒を目指そう。
仲間と協働して、粘り強く自らの仕事や仲間の仕事に取り組もう。

(3) 善悪を正しく判断し、勇気をもって行動できるようになろう。

道徳の授業をはじめ、学校生活を通して、自分や仲間を大切にしよう。
集団の一員として、自分の行動を考え、集団の中で自己実現を図ろう。

(4) 自分と相手を大切にしよう。

本校独自の「思いやり宣言」を大切に、いじめの起こらない学校風土をつくろう。
互いの良さを認め合い、自分や相手を大切に思う気持ちを高めていこう。